

1つの窓、1つの電気から

## ご希望に応じた適切な部材を選べます!



「玄関には開放感のある吹き抜けがほしい」「キッチンを対面式にしたい」。家をリフォームする時、お客様それぞれが思い描くイメージやこだわりは十人十色です。

「自然素材を使いたい」。珪藻土やムク材、落ち着いた木目のシナ材などをふんだんに使用した、フルリフォームとなった今回のお客様は、四方向の開口をうまく利用し、光と風の流れを重視することで、光と風が巡回できる見事な間取りとなりました。同時にその中でも下記の4点の部材をご希望され、適材適所に活かしました。

ハイブリッドホームでは1つの窓、1つの電気からでも適切な部材をお選びいただけます。お客様のご要望を実現できるよう努力いたしますので、ぜひお気軽にご相談ください。



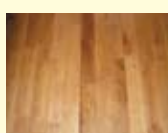
### ① 収納棚

作業台と食器棚を兼ね、両面からの使用ができるので、全ての家電がしまえる大容量の収納力を実現しました。



### ② 照明

明るさが欲しい時や家具の配置を変えた時など、位置を自由に動かせる、照明レールスポットを使用しました。



### ③ 床

床には足さわりの良い暖かいムクのチェリー材を使用し、自然素材にこだわりました。



### ④ フロストガラス

プライベートを確保し、光を取り込むことができるので、間仕切りがわりとして採用しました。

### マメ知識・冬の結露対策

結露に実害はないものの、それに伴うカビやダニは喘息やアトピー性皮膚炎など、人体の健康に有害なので対策が必要です。

#### 換気のポイント

まず、定期的に各部屋の窓を開けて換気することが重要です。また炊事や入浴のあとに発生した水蒸気をそのままにしておくと、朝に室温が下がること、家具の裏側や押入の中で結露が発生しやすくなります。寝る前に5分間程度、窓を開けることが大切です。

#### 家具の置き場所

外部に面した壁ではなく、内部の間仕切り壁側に置くのがポイントで壁から少し離し、さらにすのこを敷いて下を開けると効果が上がります。

#### 窓のお手入れ

結露水はそのままにしておくと窓の下にたまり、腐食の原因となる事もあるのですぐに拭き取りましょう。また断熱性に優れたアルミサッシの場合には、結露水を排出するために下のレールに穴が開いているので、ゴミやほこりが溜まらないように掃除を心掛けましょう。



## 安心

### ベテランスタッフだから安心

ハイブリッドホームのスタッフは全てリフォーム業界10年以上のベテラン経験者です。数多くのコンテストで受賞経験もあります。

### 自社施工だから安心

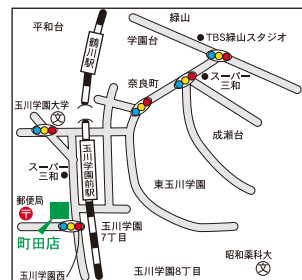
工事は全て自社の専属業者がハイブリッドホームスタッフの指事・監理の下、施工いたします。

### しっかり保証だから安心

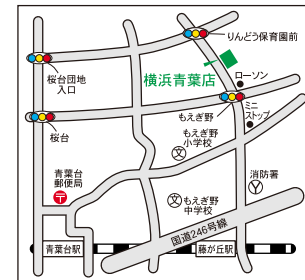
リフォーム工事については2年間の安心保証。保証書も発行いたします。



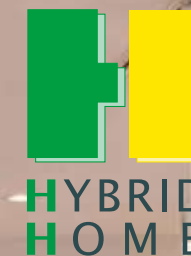
町田店 町田市玉川学園2-11-1 ヴェルデ玉川  
TEL.042-728-1252



横浜青葉店 横浜市青葉区みたけ台401 アンペリアル藤が丘  
TEL.045-974-1820



株式会社ハイブリッドホーム [本社/〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-7-6 美濃松ビル4階] [TEL.03-3252-8100]  
[営業時間/9:00~18:00] [定休日/日・月曜日 祝祭日] ©ホームページ <http://www.hybridhome.co.jp/>



# My Reform Style

[私のリフォームスタイル]

理想の住まいを実現。  
家族が思い描いた、

便利・快適・安心そして高品質をハイブリッドホームが、生涯にわたりご提供する

Reform 2007 vol.12

住まいの総合リフォーム  
株式会社ハイブリッドホーム

# ワンルーム感覚で使える、広々とした空間へと生まれ変わった、木が彩るモダンなリビング・キッチン

横浜市 Y様邸マンション改装工事  
 《担当者》ハイブリッドホーム町田店 / 山森 恒治  
 ◎ご家族 / ご夫婦 ◎工事費用 / 約700万円

既存の和室、洋間の壁を取り払い、モダンな広々としたワンルームへと変身しました。I型のキッチンセット以外は、吊り戸、換気扇等オリジナルを使用し、圧迫感のある吊り戸は壁面だけにしました。作業台を兼ねた食器棚のリビングボードは、全ての家電が収納できるようになっており、リビング側からも使えるようにしました。パソコンデスク等、同じ部材の造り付け家具にすることで、空間に統一感を持たせました。



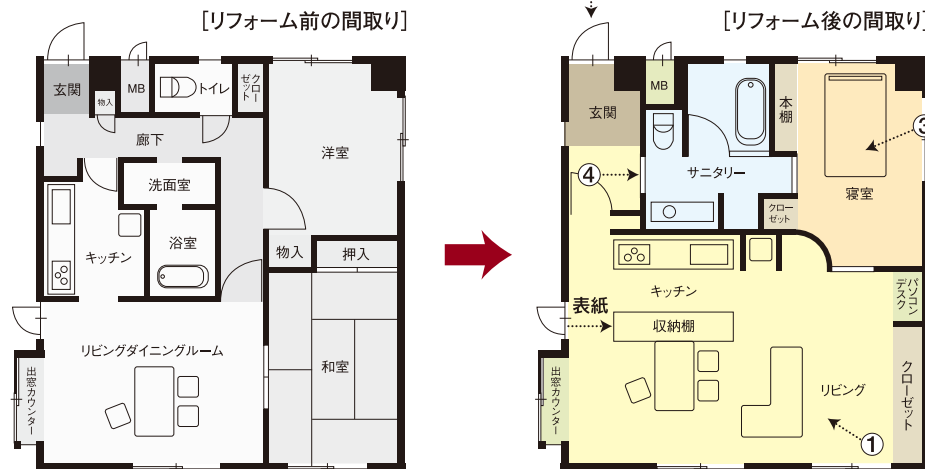
リフォーム前

造り付けの収納カウンターでセミオープンキッチンがすっきり。



キッチンとリビングに間仕切りをしないことで、ワンフロア感覚の広々とした空間に仕上がっています。①

珍しい洗い出しの床仕上げと手摺兼飾り台には杉材を使用。②



# 夫婦が語らい、一日の疲れを癒す、美しい光が演出する落ち着いた雰囲気のある寝室



部屋全体のシンプルな作りと、柔らかな色合いがくつろぎと落ち着きの時間を与えます。

明るい光が差し込む、東向きの寝室の光をリビングに導くために、なめらかな曲線のフロストガラスで間仕切りし、そこを演出コーナーとしました。寝室からの動線を考慮することで、洗面台にダイレクトに移動できるように工夫し、扉には寝室にぴったりの落ち着いた木目のシナ材、建具には施工提案の遊び心あふれる丸窓の明かり取りを採用しました。部屋の奥の収納は、限られたスペースを活かした収納力のある本棚にしました。



ドアを開けるとサニタリーへつながりとても便利。③

ガラス張りにすることで、広々とした印象を与える浴室。



浴室、洗面所、トイレを間仕切らないワンルームに。④

風が抜け、光が入るよう出入口を2つ設け、浴室・洗面所・トイレをワンルームにしました。同時に、オリジナルの洗面化粧台の上部に、リビングからの光と風を取り入れるための回転欄間を採用しました。壁に調湿効果のある珪藻土、床は足に優しいコルクタイル貼り落ち着いた色を使用し、圧迫感がでないようにしました。元はトイレだった窓を利用して、浴室に窓を設け光が反射するよう、あえて白だけの空間にしました。

# 白を基調とした、明るく清潔感が魅力のサニタリー